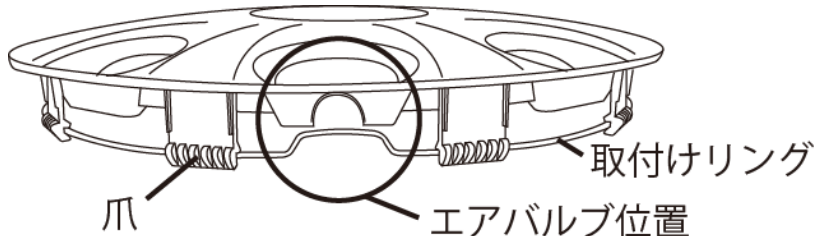


# 取扱説明書

## ホイール・カバー

### 1, 取り付け方法

- ①当社ホイール・カバーを取り付けする前に、ホイールサイズに間違いがない事を、再度ご確認ください。
- ②取付けリングをホイール・カバーの爪の内側に取り付けしてください。取付けリングは爪の内径に対し、一回り大きめに設計されています。取り付けの際は、爪が割れないように慎重に作業を行なってください。  
※取付けリングの凹んでいる部分はエアバルブの避けになります。ホイール・カバーのエアバルブ位置を確認し、ホイール・カバー側に取付けリングの凹みがくるように取り付けしてください。



- ③ホイール・カバーの爪をホイールのエッジ（縁）部分に引っ掛け、両膝で押さえながら**両手で上下・左右均等に、少しずつ押し込んで**ホイールに取り付けしてください。強く叩いて取り付けすると、割れる事があります。**取り付け時に割れた場合はクレーム対象外**です。  
※装着時に取付けリングがエアバルブに接触してしまう場合は、取付けリングの凹みの向きをホイール側に変更してください。接触した状態で走行すると、エアバルブが破損してタイヤの空気圧が下がり、事故につながる恐れがあります。
- ④装着後、ホイール・カバーの爪がホイールに確実に固定されている事を確認してください。確認後、2～3 km試走行してホイール・カバーの装着状態を必ず確認してください。  
※ホイール形状によっては、ホイールとホイール・カバーとの間に隙間ができる場合がありますが、ガタツキや緩みがなければ使用上の問題はありませぬ。

### 2, 取り外し方法

- ホイール・カバーを取り外す場合は、両手の指をホイールとホイール・カバーの間に入れて手前に引いてください。外れにくい場合は、マイナスドライバー等をホイールとホイール・カバーとの間に入れて少しずつ外してください。

### 3, 注意事項

**△注意** (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①車輛のホイールが変形している場合は、正しく装着できない場合があります。
- ②ホイール本体の個体差により、装着後にガタツキや緩みがある場合は使用しないでください。
- ③汎用品のため、ホイールによっては取り付けにくい場合や、取り付けできない場合があります。ご了承ください。
- ④タイヤは適正な空気圧を維持・管理してください。空気圧が低いとホイール・カバーが外れる原因となります。
- ⑤安全かつ平坦な場所で、必ずエンジンを停止させてから取り付け作業を行なってください。
- ⑥ケガ防止の為、取り付け・取り外し等の作業中は軍手などを着用してください。
- ⑦作業中は、ホイールとホイール・カバーとの間に手や指などを挟まない様に注意してください。
- ⑧装着時に、ホイール・カバーを叩いたり、蹴ったりしないでください。破損の原因になります。
- ⑨ホイール・カバーが車体からはみ出すことは法令で禁止されています。はみ出す場合は取り付けしないでください。
- ⑩定期的に装着状態を確認してください。異常（変形や亀裂破損など）が生じた場合は、直ちに取り外して使用を中止してください。
- ⑪急発進・急ブレーキ・急ハンドルなどの無理な運転は、ホイールの歪みによりホイール・カバーが外れる原因となりますのでおやめください。
- ⑫本製品の取り付け及び使用時に発生するキズや損傷、脱落による事故等におきまして、その全てにおいて当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。